

平成29年度地蔵田遺跡学習講座

弥生文化は伝わったのか、 生まれたのか？

地蔵田遺跡を中心に考える弥生文化の捉え方

とき：**平成29年10月1日(日)**
午後1時30分～3時(開場：1時)

ところ：**南部市民サービスセンター**
なんぴあ 地域文化ホール
※入場無料・直接会場にお越しください



講師：**根岸洋氏** (国際教養大学助教)



講師プロフィール

専門分野は先史考古学、民族考古学。東北地方における縄文から弥生時代の移行に関する研究で学位取得(博士(文学)、東京大学大学院)。
縄文～弥生時代の遺跡の発掘調査を多く手がけるほか、パプア・ニューギニアでの民族調査を毎年行っている。
著書に『青森県砂沢遺跡・大曲遺跡資料』(2016年・編著)、『南海をめぐる考古学』(2010年・分担執筆)。2014年から現職。

地蔵田遺跡

秋田市御所野にある地蔵田遺跡「弥生っこ村」は、旧石器・縄文・弥生時代の複合遺跡で、昭和60年に秋田市教育委員会が発掘調査を行いました。

調査によって、木柵で囲まれた弥生時代前期(約2,200年前)の村が全国で初めて発見され、たいへん貴重であることから、平成8年に国の史跡に指定されました。平成13年から全国に先駆けて市民による手づくり史跡整備を行い、整備後の現在も、ボランティア団体「弥生っこ村民会」を中心に史跡の活用などを幅広く行っています。



主催：秋田市

問合せ：秋田市観光文化スポーツ部文化振興課(電話018-888-5607)